

仙台厚生病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
通常の診療で得られた過去の診療情報や残存検体等を使用して行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る代わりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開する事が必要とされています。また、研究結果を学会等で発表する事がありますが、個人を特定する情報は公開されません。

研究課題名	X線透視下手技における患者および術者被曝量の把握ならびに軽減の取り組み
当院の診療科・研究責任者	消化器内科 都甲大地
他の研究機関	
本研究の目的	内視鏡的胆管膵管造影検査を始めとしたX線透視下手技は消化器領域における診断・治療を行う上で必要不可欠である一方、X線透視下手技では術者および患者ともに被曝による有害事象が問題であり、可能な限り被曝量の軽減に努める必要があります。 今回の研究では、各X線透視下手技における照射線量および術者被曝量を測定し、被曝量の軽減につなげることを目的としています。
研究期間	倫理委員会承認後～2024年3月
研究の方法（対象となる方）	2021年11月から2023年12月に仙台厚生病院でX線透視下手技を受けられた患者さんです。
研究の方法（利用する情報）	X線透視下手技において測定された放射線量と術者の被ばく線量を収集し、解析します。 患者さんの身長・体重・BMI・皮下脂肪厚などの特徴と被曝量との関係を検討します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除致します。 (利用する情報に個人を特定する情報は一切含まれておりません。) 研究結果を学会等で発表する可能性がございますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用致しません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	研究への利用を拒否する場合等の連絡先 【電話】 022-222-6181 【担当者】 消化器内科 都甲大地
備考	